

鎌ヶ谷市施策評価表(事後)

施策の名称	135青少年の健全育成		
施策のねらい(めざす姿)	青少年が、社会性や社会規範を身につけ、自己を確立し、協調性や連帯感を育んでいます。		
基本目標	1「健康で生きがいのある福祉・学習都市」をめざして	施策担当マネージャー	生涯学習部次長
政策	13人間性豊かな子どもの育成環境をつくります	マネージャー氏名	笠井 真利子

I 改革・改善内容(=施策をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	青少年健全育成活動に携わる指導者の養成に努め、特に青少年に年齢の近い青年層の指導者の発掘を図る。	③改革・改善内容	青少年の健全育成に関わる団体に支援を行うことで団体の強化を図り、団体と市との協働で様々な事業を実施する。
②①に基づく取り組み結果	ジュニアリーダーズクラブ会員について積極的に発掘を行い、新たに2名が加入した。青少年団体会員数については、昨年と比較して微減となった。		

II 施策の目的・概要

①目的	対象	青少年	意図(対象をどうするのか)	社会性や社会規範を身につけることで、青少年の生きる力を育成する。
②施策の概要	青少年の健全育成を目的とする団体への支援のほか、青少年の生きる力を育てる活動の機会の提供や家庭教育の啓発を行うとともに、青少年の非行防止のための補導・相談活動を行う。			
③環境分析(状況変化や今後の見込み・市民意向など)	情報通信機器の普及などにより、青少年を取巻く環境が急速に変化している。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成27～28年度の施策の成果	各青少年団体へ補助金の交付等支援を行い、オーバーナイトハイキングなど団体と市との協働で各種事業を実施した他、「北海道ファームステイ」「元気っこゼミナール」など、青少年の健全育成を目的とした事業を実施した。また、「補導活動」「相談活動」等、青少年の非行防止活動を行った。						
②施策成果指標	指標名称		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	目標値(32年度)
	i	地域見守り活動従事者数(延べ)	人	1,187	1,161	1,234	1,300
	ii	ジュニアリーダーズクラブ新規加入者数	人	8	9	2	3
	iii						
③基本事業成果指標	i	青少年団体会員数	人	1,289	1,452	1,304	1,500
	ii	青少年社会参加・体験活動参加者数	人	8,959	11,867	10,487	12,000
	iii	街頭補導従事者数	人	1,187	1,161	1,234	1,300
	iv	「おやじの会」等設立数	団体	7	7	7	10
	v						
	vi						
	vii						
	viii						
	ix						
④施策の事業費	平成27年度決算	平成28年度決算	市民一人あたり事業費(28年度決算)	平成29年度予算			
事業費(千円)	14,248	13,553	(単位:円)	124円	13,288		

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	情報通信機器の普及などにより、青少年を取巻く環境が急速に変化する中、青少年の健全育成を目的とした様々な事業を団体と市との協働での実施を継続していく必要がある。		
②総合評価	2概ね達成	③総合評価の理由	ジュニアリーダーズクラブ会員について積極的に発掘を行った結果、新たに2名の加入となり、地域見守り活動従事者数についても増加したが、青少年団体会員数は微減となったため、今後も青少年の健全育成のための事業を団体と市との協働で実施していくためには、さらなる団体の強化の検討が必要である。

V 今後の方向性

①成果の方向性	↑向上	②コストの方向性	→維持
③特に重点化する事務事業	青少年の社会参加・体験活動の機会づくりに要する経費		
④上記方向性の説明	青少年団体の中には、会員数の減少が見られる団体もあることから、青少年の健全育成を目的とした様々な事業を団体と市との協働で実施するためには、引続き団体の強化を図る必要がある。		